

東京 2020 オリンピック女子サッカーオランダ代表事前キャンプレポート

1 目的

2021年度(令和3年度)は、延期された2020東京オリンピック・パラリンピックが開催される年であり、本市も含めスポーツに対して国民的な関心が大きく高まることが期待される。

ここ数年急成長を遂げ、2019年に行われたFIFA女子ワールドカップ準優勝の成績を納め、東京オリンピックでもメダルを十分に狙える女子サッカーオランダ代表が、本市で事前キャンプを行うことは、市民にとっても強い関心事であり、地域住民も親しみ、応援している、なでしこリーグ所属の地元女子サッカー клуб「オルカ鴨川FC」との相乗効果も生まれ、スポーツを通じて、オランダへの関心が高まり、交流関係を構築するには絶好の機会と捉えている。

本事業では、第一に事前キャンプを成功させ、交流事業をあわせて行っていくことで、2020東京オリンピック・パラリンピックの本市における「レガシー」としてオランダとの官民一体となった関係性を構築・深化させ、持続的な国際交流の土壌を築き上げることを目的とする。

2 事業内容

(1) 対象国・地域 オランダ

(2) 内容

事業を実施した期間は、新型コロナウイルス感染症が日本のみならず、世界的に依然感染拡大の段階にあったため、情勢や関連する団体・チームの状況を鑑みながら、当初予定していた内容を変更するなど、柔軟に対応しながらの実施となった。

① スケジュール

2021年4月22日	鴨川市サッカー協会理事会 状況報告・協力依頼
2021年4月28日	オランダ五輪委員会・オランダサッカー協会・千葉県 オンライン会議 ○協定書について ○キャンプ実施の諸条件について
2021年5月6日	内閣官房・ホストタウン・受入自治体 オンライン会議 ○新型コロナウイルス対策について
2021年5月12日	鴨川グランドホテル 打合せ
2021年5月18日	鴨川グランドホテル 現場確認
2021年5月20日	オランダ在住スタッフ オンライン会議

2021年5月25日	ホストタウン・受入自治体向け オンラインセミナー受講 ○入国手続について
2021年5月27日	亀田総合病院感染症科 打合せ ○キャンプ中の新型コロナウイルス感染対策への協力依頼
2021年5月28日	ホストタウン・受入自治体 合宿受入マニュアル意見交換会
2021年5月31日	ホストタウン・受入自治体向け オンラインセミナー受講 ○キャンプ期間中の宿泊や買い物の取扱について
2021年6月3日	オランダ在住スタッフ オンライン会議
2021年6月4日	ホストタウン・受入自治体向け オンラインセミナー受講 ○事前キャンプ受入全般
2021年6月4日	オランダ在住スタッフ オンライン会議
2021年6月7日	東京五輪事前キャンプ受入体制 会議 鴨川市スポーツ振興課・ウェルネススポーツ鴨川
2021年6月8日	ホストタウン・受入自治体向け オンラインセミナー受講 ○サッカー競技の受入例を参考にしたコロナ対策について ○成田・羽田空港における対応について
2021年6月9日	オランダサッカー協会 オンライン会議 ○事前キャンプ 宿泊施設・トレーニング施設等の詳細確認
2021年6月10日	ホストタウン・受入自治体向け オンライン説明会 ○新型コロナウイルス スクリーニング検査について
2021年6月10日	オランダ在住スタッフ オンライン会議
2021年6月中旬	市内小中学校に千羽鶴折り紙配布・作成依頼
2021年6月11日	ホストタウン・受入自治体向け オンラインセミナー受講 ○変異株への対応について
2021年6月17日	オランダサッカー協会・鴨川グランドホテルオンライン会議 ○宿泊施設の詳細確認
2021年6月18日	東京五輪事前キャンプ受入体制 会議 鴨川市スポーツ振興課・ウェルネススポーツ鴨川
2021年6月22日	鴨川グランドホテル 現場下見 ○亀田総合病院感染症科による感染防止対策のレクチャー
2021年6月23日	東京オリンピック・パラリンピック鴨川市対策推進本部会議 ○同推進本部参加団体へ向けた事前キャンプの実施内容説明
2021年6月25日	ホストタウン・受入自治体向け オンラインセミナー受講 ○入国時の対応について
2021年6月28日	鴨川グランドホテル 現場確認
2021年6月28日	オランダ在住スタッフ オンライン会議
2021年6月30日	ホストタウン・受入自治体向け オンラインセミナー受講 ○入国時の対応について
2021年7月1日	広報かもがわ 掲載
2021年7月上旬	フリーペーパー「KamoZine」事前キャンプ特集号 市内配布 鴨川市総合運動施設 横断幕・のぼり旗掲出
2021年7月1日	鴨川市総合運動施設 現場確認

2021年7月3日	女子サッカーオランダ代表チーム 先発スタッフ受入 最終準備・確認
2021年7月7～17日	女子サッカーオランダ代表チーム 事前キャンプ実施
2021年7月8日	マスメディア向け公開練習会
2021年7月10日	市民向け公開練習会・激励会
2021年7月14日	非公開トレーニングマッチ オランダ vs カナダ
2021年7月16日	必勝祈願祭 YUKATA NIGHT (事前キャンプ・クロージング)
2021年7月21日	東京五輪 グループリーグ 第1節 オランダ 10-3 ザンビア
2021年7月24日	東京五輪 グループリーグ 第2節 オランダ 4-4 ブラジル
2021年7月27日	東京五輪 グループリーグ 第3節 グループ1位通過 オランダ 8-2 中国
2021年7月30日	東京五輪 準々決勝 敗退 オランダ 2(2 PK 4)2 アメリカ
2021年8月1日	広報かもがわ 掲載

② 各種事業

1) 女子サッカーオランダ代表 2020 東京オリンピック事前キャンプ

開催時期：2021年7月7日～7月17日

場 所：トレーニング 鴨川市総合運動施設

宿泊 鴨川グランドホテル

メディカル 亀田メディカルセンター（亀田総合病院）

事業規模：女子サッカーオランダ代表チーム スタッフ 17名・選手 24名

鴨川市スポーツ振興課職員

一般社団法人ウェルネススポーツ鴨川

通訳

その他スタッフ

事業内容：

- 女子サッカーオランダ代表の 2020 東京オリンピックに向けた事前キャンプ
- トレーニング施設の提供
- トレーニング機器の提供（レンタル）
- 宿泊施設との調整
- 本市と空港・駅・選手村・試合会場間の選手・スタッフの移動、荷物の運搬手段の提供
- 本市内の選手・スタッフの移動、荷物の運搬手段の提供
- ケガ発生時等の病院との取り次ぎ
- トレーニングウェアのクリーニング
- 事前キャンプにおけるチームの警備
- 通訳
- その他、事前キャンプ実施における必要なサポート
- 新型コロナウイルス感染防止対策（政府・組織委員会のガイドライン準拠）

事業詳細：

2021年7月7日～17日、2020東京オリンピックに出場する、女子サッカーオランダ代表の事前トレーニングキャンプを鴨川市にて実施した。

選手 24名・スタッフ 14名の計 41名が来訪し、鴨川市総合運動施設でトレーニングを行い、鴨川グランドホテルに宿泊した。新型コロナウイルス感染防止対策を含め、医療支援を亀田メディカルセンター（亀田総合病院）の協力により、安房保健所と連携して行った。

[事前準備]

本キャンプは 2016 年より鴨川市が誘致活動を展開した結果、実現したものであり、本来であれば 2020 年 7 月に実施される予定であったが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により 2020 東京オリパラが 1 年延期となり、2021 年 7 月の実施となった。

新型コロナウイルス感染防止対策も加わり、時々刻々と状況が変わる中で、オランダ五輪委員会、チームを擁するオランダサッカー協会と、現地在住のスタッフの協力も得ながら、オンライン会議等で密にコミュニケーションを取り、事前準備を行い、キャンプ本番に臨むことができた。

スムーズでスピーディなコミュニケーションにより、オランダ側と鴨川市の強い信頼関係を事前キャンプ前に構築することができた。

[トレーニング施設・機器の提供]

鴨川市総合運動施設をトレーニング施設として提供した。同施設は主たる練習場所となった陸上競技場（天然芝）をはじめ、人工芝のサッカー場、文化体育館、野球場、ソフトボール場などの充実した設備をもち、特に、メンテナンスの行き届いた天然芝についてはチームより「世界レベル」との最大級の高評価を得られた。

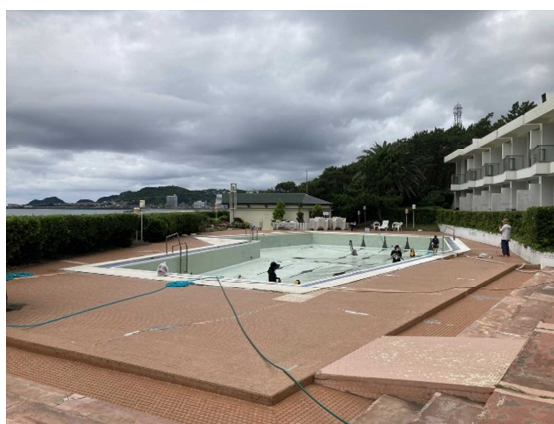
宿泊先の鴨川グランドホテルには、フィットネス機器を提供し、選手たちはフリータイムを利用して、コンディショニングを行った。また、ガーデンプールもチームでの専有利用が許可され、屋外でリラックスできる時間をつくることができ、コロナ禍のさまざまな制約下でキャンプを余儀なくされたチームには好評であった。



▲天然芝（洋芝）のメンテナンスのようす



▲チームカラーのオレンジ色のロッカー



▲チームの専有が許可されたプール



▲トレーニングのようす



[宿泊施設との調整／トレーニングウェアクリーニング]

宿泊先の鴨川グランドホテルと綿密な調整を行い、新型コロナウイルス感染防止対策の観点からも、チーム専有エリアを広く確保いただき、安全安心が担保された滞在環境を実現することができた。

チーム専属シェフとホテルの料理長が事前にメニューについてオンラインで打合せを行い、キャンプ期間中、協働で料理の準備・提供を行うことができた。結果として、チームから料理に関してのクレームは一切なく、最も重要なアスリートへの食事提供をスムーズに行えた。メニューには焼きそばやお好み焼き、寿司などの日本食も時折混ぜながら、日本を味わえる機会も設け、選手たちには好評だった。

トレーニングウェアのクリーニングも、チームの活動スケジュールに応じて、ホテルを介して、地元クリーニング業者に柔軟に協力いただき、遅滞なく提供できた。

その他、ホテル側は柔軟に対応し、コロナ禍の厳しい制約がある中でも、チームがリラックスして滞在できるよう、最大限の努力を講じていただいた。



▲複数種のパン。アレルギー対応も講じた。 ▲ロケーション抜群のホテル

[国内移動・運搬手段の提供]

成田空港から鴨川市、キャンプ期間中の鴨川市内の移動（鴨川市総合運動施設⇄鴨川グランドホテル）、鴨川市から第1試合会場となる宮城県仙台市までの移動手段、荷物の運搬手段として、大型バス2台・大型バン1台・荷物運搬車1台を提供し、チームのストレスの少ない移動に協力した。



▲荷物を積み込むようす（成田空港）



▲チームの移動に提供した大型バス

[警備・通訳]

キャンプ期間中、毎日、鴨川市総合運動施設に3名の警備員を配置し、チームのセキュリティを確保した。

オランダ在住のオランダ人男性スタッフ、日本人女性スタッフを1名ずつ、通訳として24時間帯同していただき、単なる通訳を超えた、オランダ人の気質を理解したネイティブならではのきめ細やかなサポート、女性ならではの女子チームに安心感を与えるサポートを提供することができた。

[メディカルサポート]

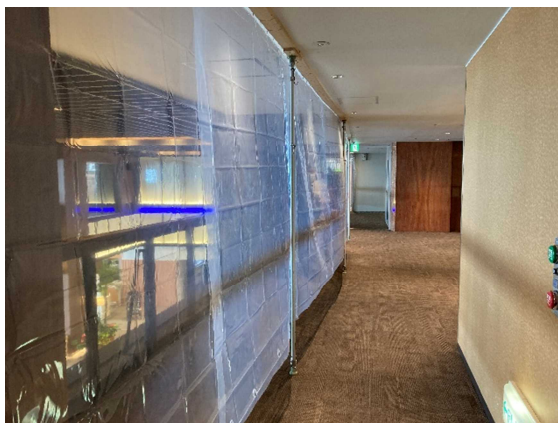
地域中核病院でもある、亀田メディカルセンター（亀田総合病院）の感染症科・スポーツ医科学科の協力を得て、新型コロナウイルス陽性疑いが発生した場合、トレーニング中のケガなどが発生した場合のメディカルサポートの体制を敷いていただいた。

幸い、キャンプ期間中、陽性疑いは1件も発生せず、ケガ人も1人も出なかった。

[新型コロナウイルス感染防止対策]

政府（内閣官房オリパラ推進局）やTOKYO2020組織委員会から指示されたガイドラインを参考にしながら、安房保健所、亀田メディカルセンター感染症科の指導もいただきながら、トレーニング施設・宿泊施設・移動車内など、滞在全般にわたる「受入マニュアル」を作成し、現場に対策を講じながら、感染防止対策に努めた。

ガイドラインにしたがい、チーム、鴨川市側のスタッフにPCR検査も毎日実施した。その結果、1人の陽性疑いも出さずに、無事キャンプを終了することができた。



▲透明フィルムによる動線分け



▲PCR検査の検体自主採取のようす

2) 市民向けオランダセミナー | YouTube「Hup!Oranje TV」オンラインセミナー

開催時期：2021年7月20日配信開始

場 所：オンライン (YouTube)

事業規模：鴨川市民ほか一般視聴者
一般社団法人ウェルネススポーツ鴨川

事業内容：

- 女子サッカーオランダ代表の紹介
- オランダの国旗・国歌の紹介
- オランダの歴史・風土・文化の紹介

事業詳細：

新型コロナウイルス感染拡大により、公共施設の利用制限等もあり、感染拡大防止の視点から市民が参加してのセミナー開催は断念せざるを得なかった。

代替の企画として、実際のキャンプのようすを背景に伝えながら、オランダ代表チームやオランダの歴史・風土・文化などを紹介する動画を制作し、5回シリーズでYouTubeにて配信した。

第1回 オレンジの謎 (オランダ代表のテーマカラーのオレンジについて)

<https://youtu.be/R9F3T-Dlkoo>

第2回 オランダ人の気質

<https://youtu.be/cydmhyBes-8>

第3回 オランダの食

<https://youtu.be/HWIE4eHt054>

第4回 自転車先進国・オランダ

<https://youtu.be/fS-OkzraisI>

第5回 オランダの女子サッカー人気

https://youtu.be/snBP8IY_wiA

「Hup!Oranje TV」のほか、2021年7月上旬に市内に配布したフリーペーパー「KamoZine」特別号においても、オランダの国勢や文化などについて紹介し、市民への周知を図った。



▲ 「Hup!Oranje TV」の動画画面

3) 市民向け代表チーム激励会

開催時期：2021年7月10日(土)

場 所：鴨川市総合運動施設 陸上競技場

参加者：市民・ボランティア等 約250名

事業規模：鴨川市民・市内少年少女サッカー選手（市民等約250名参加）

オルカ鴨川FC オルカなでしこサッカースクール生

女子サッカーオランダ代表チーム スタッフ・選手

鴨川市長・鴨川市議会副議長

鴨川市スポーツ振興課職員

一般社団法人ウェルネススポーツ鴨川

通訳

事業内容：

- 公開トレーニングの見学
- 2020東京オリンピックに向けた激励
- 新型コロナウイルス感染対策を講じながら行う。

事業詳細：

7月10日(土)、トレーニング場所である鴨川市総合運動施設 陸上競技場にて、市民を参集し、市長・市議会副議長・オルカ鴨川FC オルカなでしこサッカースクール生が参加して激励会を開催した。

市長、オルカなでしこサッカースクール生の子どもたちからチームに激励メッセージを送った後、市内小中学生が折ったチームカラーのオレンジ色の千羽鶴、地元の伝統工芸「萬祝染」をデザインしたオリジナルマスクを贈呈した。監督・キャプテンから力強いメッセージをいただき、その後、1時間30分にわたってトレーニングのようすが公開された。

練習終了後、地元少年少女サッカー選手たちの激励メッセージが寄せ書きされたオランダ国旗もチームにプレゼントされた。

新型コロナウイルス感染防止のため、市民はスタンドからの応援となり、十分なフィジカル・ディスタンスを確保しての開催となったが、キャンプ中の数少ない交流の機会だけに選手たちには喜びの表情が見られ、市民も世界トップレベルのチームのトレーニングを生で見学できる貴重な機会に興奮のようすであった。

[次第]

1. 開会
2. 激励メッセージ
 - (1) 市長
 - (2) オルカ鴨川FC オルカなでしこサッカースクール生
3. プレゼント贈呈
 - (1) 千羽鶴
 - (2) 萬祝染デザインオリジナルマスク
4. オランダ代表チームからのメッセージ
 - (1) キャプテン
 - (2) 監督
5. 閉会

[内容]

- 市長・オルカなでしこサッカースクール生による激励メッセージ
- 市内小中学生が折った、チームカラーのオレンジ色の千羽鶴の贈呈
- 地元伝統工芸「萬祝染」デザインのオリジナルマスクの贈呈
- オランダ代表チーム 監督・キャプテンからのメッセージ
- トレーニング見学
- 市内少年少女サッカー選手たちの激励メッセージ入りのオランダ国旗贈呈



4) その他

○巨大横断幕・のぼり旗

トレーニングを行う総合運動施設に、激励メッセージを記した巨大横断幕とのぼり旗を掲出し、応援ムードを演出した。チームも強く感動され、オランダメディアでもそのようすが報じられた。



○宿泊施設における日本文化体験企画

コロナ禍による厳しい制約により、トレーニング施設・宿泊施設以外への外出が一切許されなかったチームに少しでも日本を感じていただこうと各種企画を実施した。

[七夕体験] ホールに笹竹を立て、筆ペンで短冊に願いを込めて、笹竹に結ぶ。

[縁日コーナー] ホールに日本の縁日である屋台の遊びを体験できるコーナーを設け、選手たちは日本の“むかし遊び”を楽しんだ。

[YUKATANIGHT] キャンプ最終日の夜、浴衣をまとして全員で夕食をとり、チーム・関係者によるクロージングイベントを行った。



○必勝祈願

トレーニング最終日、鴨川市総合運動施設 陸上競技場にて、必勝祈願祭を行った。選手たちは神妙な面持ちで参列するとともに、日本の伝統文化に触れ、興味津々のようであった。




③ 広報

1) 事前広報

女子サッカーオランダ代表事前キャンプへの機運を高めるべく、2021年5月ごろよりさまざまな媒体を使って、段階的な広報を展開していく予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大状況が不透明な状況が2020東京オリンピック直前まで続き、事前キャンプ受け入れについても住民感情に最大限配慮したタイミングと内容で広報せざるを得なかった。

そのため、事前キャンプ開始直前のタイミングでのリリースとなり、予定していた市内公共施設や集合施設・店頭へのポスターの掲出は見送り、感染対策による安全性を強調した内容で行政誌「広報かもがわ」に掲載、フリーペーパー「KamoZine」の特別号を発行して、市民に配布、周知を図った。

○プレス向けリリース — 2021年6月28日

News release 千葉県鴨川市	 令和3年6月28日
報道機関 各位	
<タイトル> 女子サッカーのオランダ代表チーム 東京五輪事前キャンプで受入れ	
<リード文(またはサブタイトル)> 鴨川市では、6月25日(金)、オランダオリンピック委員会、千葉県、オランダサッカー協会間で結ぶ、女子サッカーのオランダ代表チーム受入に関する協定書にサインをした。	
<本文> 鴨川市では、6月25日(金)、オランダオリンピック委員会、千葉県、オランダサッカー協会間で結ぶ、女子サッカーのオランダ代表チーム受入に関する協定書に、長谷川市長がサインをした。 内容は、令和3年7月7日(水)から17日(土)までの間、鴨川市総合運動施設において、女子サッカーオランダ代表の選手・スタッフ42名が東京五輪の事前キャンプを実施するというもの。 これまで市では、平成28年より、オルカ鴨川FC関係者や国内のサッカー関係者などを通じて、ヨーロッパの女子サッカー代表チームへのアプローチを模索し、平成30年度からは、ドイツをはじめ、スペイン、オランダをターゲットとして、誘致活動を進めてきた。 令和元年度には、「FIFA女子ワールドカップ2019フランス大会」において、ヨーロッパからは、イングランド、スウェーデンとともにオランダが、東京大会への出場を決めたことから、オランダ代表を第一のターゲットに定め、市長名による親書の送付などを行った。 このような中、令和2年1月から2月にかけては、2回にわたるオランダ女子サッカー代表関係者の市内視察において、トレーニングや宿泊、医療環境などのチェックがなされ、この視察結果を踏まえ鴨川市での事前キャンプが内定していたところ、新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延を受け、東京大会の開催自体が1年間延期されていたもの。 女子サッカーオランダ代表は、7月7日(水)午後には鴨川入りし、翌日から7月16日(金)までの間、総合運動施設において練習を行う予定。キャンプ期間中の練習日は、新型コロナウイルス感染防止を図るため、見学者を受け入れない形で非公開で行う。 ただし、7月10日(土)又は11日(日)には、公開練習日を設け、併せて交流の機会として、短時間の激励会を実施する。7月17日(土)の午後には、第一試合会場となる宮城県仙台市に向け、鴨川を出発する予定となっている。なお、新型コロナウイルス感染防止のため、パブリックビューイングについては、実施しないこととした。また、オンライン交流の実施については、現在、協議中。 新型コロナウイルス感染症対策については、国等の示す感染防止の指針に従い、選手団の入国時、移動時、練習時、宿泊時など、PCR検査や専用バスによる移動、空室・食事会場の借り上げのほか、練習時に市民と導線を分離するなど様々な対策を実施し、対応を	



▲市長による協定書へのサインのようす

◀プレス向けリリース



東京オリンピックに出場する女子サッカーのオランダ代表が、7月7日から17日まで、市内の総合運動施設で事前キャンプを行いました。

10日には歓迎セレモニーが行われ、市内の小中学生が勝利を願って折ったオレンジ色の千羽鶴と、伝統工芸「万祝」のマスクが贈呈されました。オルカなでしこサッカースクールの小学生11人は「がんばれ! オランダ代表」とオランダ語で歓迎。これを受け、キャプテンのサリー・ファン・フェイネンダール選手が「私たちは皆さんと同じくらいの歳からサッカーを始め、夢を持って練習し、オリンピックに出場するために今ここにあります。皆さんもがんばって。私たちもがんばります」と子どもたちへ熱いメッセージを伝えました。また、セレモニー後の公開練習では、駆け付けた市民約200人が世界トップレベルのプレーに感動。たびたび拍手も起きていました。

報道陣からの質問に対し、サリーナ・ウィーグマン監督は「新型コロナウイルスで緊急した状況の中でも鶴川に来ることができ、また温かく迎えてくれたことに感謝しています」とコメントしていました。

オランダの初戦は7月21日のザンビア戦。順調に勝ち進めば、8月2日に準決勝、6日に決勝が行われますので、ぜひ応援しましょう。

KamoZine 特別号は市内小中学校・高校の全児童・生徒に配布するなど、市民向けに配布した。7月10日(土)に開催した激励会でも来場者に配布した。

4 | 2021年(令和3年)7月7日(水) KamoZine 女子サッカーオランダ代表特別号

フット! オランダレウウィン

Hup! OranjeLeeuwinnen

公開練習・激励会 開催!

入場無料

[日時] 7月10日(土) 10:30
※雨天決行・荒天中止

[会場] 鶴川市陸上競技場

女子サッカーオランダ代表のトレーニングを生で見る貴重な機会です。スタンドからチームにアツイエールを贈ろう!

○感染防止のため、入場人数を制限します。(当日受付)
○チームと十分な距離を確保するため、スタンドのみ入場可能です。指定された座席にご座席ください。
○入口にて、検温・手指消毒・検温チェックシート記入・検温をお願いします。
○体調の変わりない方がご来場はご遠慮ください。
○日時や内容が変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

[お問合せ] 市スポーツ振興課 ☎04-7093-5111

ウイルス感染防止を最優先にキャンプは実施されます。

出国前

- オランダ五輪委員会と鶴川市間で感染防止のガイドラインを遵守する同意書を取り交わしています。
- 来日する選手・スタッフはワクチン接種を受けています。
- 出国14日前より、日々の検温・健康状態のチェックや行動制限など、厳しい健康管理を行っています。
- 出国前、複数回のPCR検査を受け、陰性証明書を取得します。陽性の場合、来日できません。
- 出国前、日本政府が指示する行動管理用のスマホアプリのインストールが義務づけられています。

入国時

- スクリーニング検査を行い、陽性は空港検疫によって隔離されます。
- 陽性者がいる場合、機内席間をもとに機内濃厚接触候補者の特定が行われ、候補者は分離されます。
- 陽性者がいる場合、濃厚接触者は原則的に14日間の隔離となり、練習等の活動には参加できません。
- 入国時、陰性証明書、指定されたアプリ画面、入国許可番号、入国者一覧などの提示が求められます。

キャンプ期間中

- 日本政府の指針に基づき、厳格なマニュアルに則って、キャンプは実施・運営されます。
- 到着後、選手・スタッフ全員がマニュアルの遵守を誓約する書類に署名します。
- チームの全選手・スタッフは毎日PCR検査を受け、陽性はただちに隔離されます。
- キャンプの運営に当たるトレーニング施設・宿泊施設・アテンドの職員、バス運転手、鶴川市職員も業務内容に応じて、複数回のPCR検査を受けます。
- トレーニング施設⇔宿泊施設の移動は専用車両を利用し、移動以外での市街への外出は禁止されています。
- 地域医療機関の感染対策の専門家より助言をいただきながら、感染防止対策を行い、万が一の場合は安否保健所・地域医療機関と連携しながら、迅速に対応します。

発行・編集／一般社団法人ウェルネススポーツ鶴川 ☎04-7092-1114 wellspo.jp/

KamoZine 女子サッカーオランダ代表特別号

かもがわポータルマガジン

KamoZine

鶴川をもっと愛しむ! おもしろポータル

OranjeLeeuwinnen @ Kamogawa City Training camp 7th ~ 13th July 2021

Take Free

Hup! OranjeLeeuwinnen

百花繚乱! がんばれ、オランダ女子代表

2021トレーニングキャンプ@鶴川市 7月7日(水)~17日(土)

FIFA女子ランキング4位(2021年5月25日現在)の強豪国・女子サッカーオランダ代表が7月7日(水)~17日(土)、鶴川市で2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、トレーニングキャンプを実施します。新型コロナウイルス感染防止に細心の注意を払いながら、オリンピック本大会に向けた調整を行います。金メダル最有力候補でもある女子サッカーオランダ代表をみんなで応援しよう!!

wellspo.jp/ 最新情報はウェルネス公式サイトをチェック! ▶▶▶

2) 応援媒体（事前キャンプ直前・期間中）

幟旗や横断幕などの各種応援媒体についても、新型コロナウイルス感染拡大状況による住民感情に配慮して、トレーニング施設・宿泊施設外の市内での掲出は見送り、②-7に記述したように、トレーニング施設への応援横断幕・幟旗の掲出やトレーニング施設・宿泊施設・市役所庁舎における事前キャンプ期間中のオランダ国旗の掲揚を行った。

中でも、トレーニング施設に掲出した巨大な応援横断幕・数多くの幟旗は、代表チームの選手・スタッフは感激したようすで、「まるでホームグラウンドでトレーニングしているようだ」という声も出るなど、鴨川市として精一杯の応援メッセージ、ホスピタリティを伝えることができた。

○応援横断幕・幟旗の作成・トレーニング施設への掲出

○オランダ国旗のトレーニング施設・宿泊施設・市役所庁舎への掲揚



3) マスメディア

FIFA 女子ランキング 4 位（事前キャンプ開始時）であり、2020 東京オリンピックの金メダル有力候補の 1 カ国である女子サッカーオランダ代表が鴨川市でキャンプを行ったことは国内外のマスコミにも注目され、国内メディアのみならず、オランダメディアにおいてもオランダ国営放送のスポーツニュース番組で取り上げられたほか、各種メディアによって報じられた。

鴨川市がオランダメディアで本格的に取り上げられるのは初めてのことであり、オランダ国内でも注目の高かったチームだけに、オランダ向けの鴨川市のプロモーションとしては効果があったと評価される。



▲マスメディアから囲み取材を受けるようす

オランダ国営放送(NOS) – 2021.7.16

<https://nos.nl/tokyo2020/artikel/2389604-na-trainingskamp-in-kamogawa-gaat-het-echt-beginnen-voor-oranjevrouwen>

VROUWENVOETBALNIEUWS, FOTO'S EN VIDEO'S – 2021.7.21

<https://vrouwenvoetbalnieuws.nl/hoofdnieuws/strikte-maatregelen-in-japan-uitdaging-om-mentaal-fit-te-blijven>

<https://vrouwenvoetbalnieuws.nl/hoofdnieuws/groenen-eerlijk-gevoel-dat-japan-de-spelen-zelf-niet-meer-wilde>

AD – 2021.7.15

<https://www.ad.nl/olympische-spelen/jackie-groenen-na-een-week-in-japan-voelt-niet-alsof-we-hier-niet-welkom-zijn~a4e771e1/>

(3) 協力団体

① 一般社団法人ウェルネススポーツ鴨川

事業の全体統括
事前キャンプの誘致・準備・運営実施主体
交流事業の企画・運営実施主体
動画制作
広報物制作
メディア対応

② 鴨川市国際交流協会

事前キャンプや交流事業における、企画・運営の支援などの実施協力
役員による選手団の出迎え・送迎

③ オルカ鴨川 FC

トレーニング施設利用の調整協力
交流事業へのスタッフの参加・協力
トレーニングマッチの開催支援
激励会へのオルカなでしこサッカースクール生の参加協力

④ 亀田メディカルセンター・安房保健所

新型コロナウイルス感染症対策への医学的見地からの助言
事前キャンプ実施時のケガ発生・新型コロナウイルス感染症対策へのメディカル支援

⑤ 鴨川市内各種団体

鴨川市サッカー協会、鴨川フットボールクラブ、鴨川市商工会、一般社団法人鴨川市観光協会、鴨川観光プラットフォーム株式会社、一般社団法人鴨川青年会議所、鴨川ライオンズクラブ、鴨川ロータリークラブ、亀田医療大学、城西国際大学観光学部 等
市民向け広報活動への協力
事前キャンプの実施協力
激励会への参加・協力
選手団への応援メッセージ入りオランダ国旗贈呈

⑥ 鴨川市民

激励会への参加

⑦ オランダサッカー協会 (KNVB)

女子サッカーオランダ代表の窓口・管理

3 今後の展望等

本事業のメインである、女子サッカーオランダ代表の東京 2020 オリンピック事前キャンプの受け入れは、コロナ禍による厳しい状況下での実施となり、政府や組織委員会のルールやガイドラインも直前まで定まらず、事前キャンプそのものの実施可否も不透明な中での準備・実施となった。また、本来であれば地域にとってポジティブな話題であるはずの事前キャンプ実施も、新型コロナウイルス感染拡大の中、複雑な住民感情にも配慮しなければならず、事業遂行においては困難を極めた。

結果として、当初企画していた内容を断念、あるいは変更を余儀なくされての実施となったが、そんな中でも、事前キャンプを成功裡に収め、選手団に対しても、オランダに対しても、これまでほとんど知られていなかった鴨川市の認知度を高めたばかりか、好印象を与えることができた。

鴨川市民においても、事前キャンプ期間中に行った激励会・公開練習会、「広報かもがわ」・フリーペーパー「KamoZine 特別号」・マスメディアの報道を通じて、女子サッカーオランダ代表、さらにはオランダを身近に感じ、関心をもってもらうことができた。

これまで、オランダと鴨川市はほとんど関係性をもっていなかったが、東京 2020 オリンピックの事前キャンプをきっかけに、両者がファースト・コンタクトをもち、コロナ禍という特殊な状況を「おもてなし」と相互理解により乗り越え、信頼関係を培ったことは、今後の交流に向けた基礎を構築できたものとする。

ただ、依然としてコロナ禍は厳しい状況が続いており、オランダ国内も大きなダメージを受けている。したがって、本格的な交流のスタートはコロナ禍の終息を待つことにはなるが、今後の展望として、オルカ鴨川 FC を軸としたスポーツ交流を始め、オランダの象徴であるチューリップの植栽や、鴨川とオランダの子ども達のオンラインでの交流などスポーツ交流に限らず、市民の人的・文化的交流について検討していきたい。